

令和7年度 千葉県ア協会高校部公認記録会要項（全11回）

- 1 主催 千葉県アーチェリー協会
- 2 主管 千葉県アーチェリー協会 高校部
千葉県高等学校体育連盟アーチェリー専門部

3 期 日

4/5	土	第1回高校部公認記録会兼国スポ県一次選考会(少年①)	70R・5030R	A
5/3	土	第2回高校部公認記録会兼国スポ県一次選考会(少年②)	70R・5030R	A
6/15	日	第3回・第4回高校部公認記録会兼国スポ県二次選考会	70R・5030R	A
7/26	土	第5回高校部公認記録会	70R・5030R	B
8/26	火	第6回高校部公認記録会兼関東選抜県予選会①	70R・5030R	A
9/20	土	第7回高校部公認記録会兼関東選抜県予選会②	70R・5030R	A
11/1	土	第8回高校部公認記録会	70R・5030R	A
1/10	土	第9回高校部記録会	18R/5030mR	A
2/7	土	第10回高校部記録会	70R・5030R	A
3/20	金	第11回高校部記録会	5030R	C

※参考（他の高校部関係競技会）

4/29-30	関東高校大会県予選会	船橋市法典公園（グラスポ）
5/4	県高校選手権大会	千葉英和高校
5/30・6/1	県高校総合体育大会	船橋AR
6/7・8	関東高校大会	栃木県那須烏山市大桶運動公園
6/22	国スポ県最終選考会(少年)	船橋AR
7/20-21	島村杯(彩の国埼玉国体記念大会)	埼玉県はらっパーク宮代
8/6-7-8	全国高校総合体育大会	山口県岩国市愛宕SC
8/16-17	国スポ関東ブロック	群馬県ふれあいスポーツプラザ
10/5-7	国民スポーツ大会	滋賀県愛荘町秦荘グラウンド
10/24-26	全日本TA選手権大会	東京都夢の島公園
10/26	1年生大会	千葉英和高校
11/15-16	関東高校選抜大会	千葉県船橋市・グラスポ（法典公園）
11/24	県新人大会	千葉英和高校
12/20-21	国スポ強化インドア記録会	生浜高校

- 4 会場 **A：千葉英和高校** 八千代市村上 709-1 **B：千葉黎明高校** 八街市八街ほ 625 **C：津田沼高校** 習志野市秋津 5-9-1

- 5 日程 8時00分 選手集合
*射場設営終了次第、受付を開始します。設営にご協力ください。
9時00分 行射開始
15時00分 行射終了
15時30分 閉会式 解散
※日程は、2立の場合です。1立になった場合、この限りではありません。

- 6 競技種目 ①種目は、原則70mラウンドとする。
50・30mラウンドおよび30mWの部を設定する場合もある。
②部門は、リカーブ部門とする。
③種別は、男子・女子とする。
- 7 参加資格 ①競技規則を熟知し、安全に行射できる技術をようしていること。(レストアップ、レストダウン、セットアップの角度が打ち上げている等危険行射が無い。大きく外すことが無い等)
②2024年度(公社)全日本アーチェリー連盟登録規定により、登録を完了し、「A・J・A・Fターゲットバッジ」(グリーンバッジ以上)の資格を取得している者に限る。
- 8 競技方法 ①全日本アーチェリー連盟競技規則による。
②採点は相互看的とする。
③練習は、AB/CD矢取り、CD/AB矢取りとする。
④行射時間は、6射3分の行射で競技を実施する。
⑤選手は、36射毎にその距離の合計点を集計表に必ず記入する。
⑥スコアカードの提出は、競技終了後、原則として10分以内とする。
スコアカードの提出場所・提出締切時間は、競技終了後、審判員またはDOSが競技場で選手に通知する。時間内にスコアカードが提出されない場合、その選手は辞退したものとする。
⑦競技委員長が競技開始前に選手に通知することで、競技方法の一部を変更する場合がある。
⑧順位の決定に、シュートオフは行わない。
⑨不正な手段で得点を上げたと認められた時、当該選手または同一標的使用者の全てを失格処分とする。(第209条6項)
⑩用具故障の修理・交換等の回復に必要な補充矢の行射は、審判員立会いの元、3分6射2エンドを行う。(第206条2項)
- 9 表彰 種別ごとに上位3名を表彰(参加人数により変動あり)
- 10 参加料 800円(70mR) 500円(50m30mR 30mWR 18mR)
1600円(第3回・第4回高校部記録会<兼>国スポ二次選考会のみ)
- 11 申込先 千葉英和高等学校 渡辺 勝
八千代市村上709-1
電話 047-484-5141(携帯)090-3238-8559
FAX 047-487-5466
Mail m_watanabe@biblos.ac.jp
※必ず、所定の参加申込書にて、メールで申し込み下さい。
<締切日> 大会一週間前まで(期日厳守)
- 12 注意事項 ①安全上の問題については、厳しく対処する。
②選手は、会場設営および自分の弓具を片付ける前に会場撤去等を必ず行うこと。